



牧野保育園  
令和7年2月

1月は雪が降る寒い日があれば春のような暖かい日もあり、寒暖差のある日が続いています。寒暖差があると免疫力が低下し体調を崩しやすくなります。また、乾燥もしているためウイルスが飛散し体内に侵入しやすくなっているため感染症にかかりやすい時期になっています。規則正しい生活で免疫力を高め、元気に過ごしましょう。節分にあやかり、子どもたちの中にいるウイルスや細菌が体の中から出ていきますように、そして心身ともに丈夫で健康な身体になりますよう祈っております。

## 感染性胃腸炎にご用心！

今月の予定  
身体測定：5日（水）

### 原 因

ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなど。

### 症 状

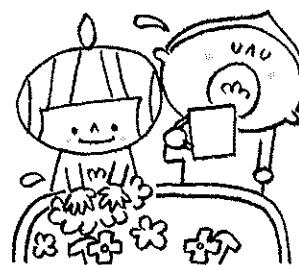
吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱。激しい嘔吐や下痢の場合もあり、

脱水症状に注意が必要。

### 予 防

手洗い・うがいをていねいにする。

タオルの共有はしない。



※繰り返す嘔吐や下痢をしたときは…

子どもは脱水症状になりやすいため、早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。

また、吐物や便には感染力の強いウイルスが含まれているため換気・消毒をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。



★園児に嘔吐や下痢が続いた場合には、保護者の方にご連絡をさせていただきます。

できるだけ早いお迎えのご協力をお願ひいたします。

★園での嘔吐物や下痢便が付着した衣類などは、ウイルスの拡散を防止するために、水洗いはせずにそのままビニール袋に入れ密閉してお返ししておりますのでご理解をお願いいたします。

★感染性胃腸炎またはウイルス性胃腸炎と診断された場合は、登園届が必要となります。登園時にご持参ください。